

早池峰地域(握沢地区)に防鹿柵(植生保護柵)を設置しました。

令和2年6月4日
岩手県宮古市
門馬山国有林323林小班外

早池峰山周辺では、ニホンジカの日撃情報が拡大しており、「早池峰山周辺森林生態系保護地域」など貴重な森林への影響が懸念されることから、地域住民等で構成される「早池峰地域保全対策事業推進協議会」と連携して、早池峰地域で防鹿柵(植生保護柵)の設置等の取り組みを行っています。

今年度は、6月4日、宮古市川井総合事務所職員(自然公園保護管理員等)3名と三陸北部森林管理署平津戸森林官外3名の計7名により、早池峰の貴重な高山植物をニホンジカによる食害から守るために、宮古市門馬 門馬山国有林323林班外(握沢地区)に平成30年度に設置した植生保護柵の網上げ作業を行いました。

当日は、始めに沢沿いにある324林班の植生保護柵の網上げを行い、次に登坂して尾根部にある323林班の網上げを行いました。作業内容は、昨年秋に積雪による防鹿柵の破損を防止するため地表付近格納した網を上げるもので、網上げの始まりの位置から順番に丁寧に網張りを行いました。

宮古市の自然公園保護管理員等からの情報では、山麓でニホンジカの日撃情報が既にあることから、植生保護柵周辺での貴重な植物の食害も心配されましたが、作業時には食害が無かったことからスタッフ一同胸をなで下ろしました。

今後も、三陸北部森林管理署平津戸森林事務所における「早池峰山周辺森林生態系保護地域」における鳥獣被害対策について、地域住民等と関係機関と連携して取り組むことにより、地域一体となり「食」と「環境」を未来に継承していければと考えています。

三陸北部森林管理署平津戸森林官 花田浩史



早池峰周辺森林生態系保護地域看板(握沢登山口)



門馬山国有林324林班 植生保護柵設置状況



門馬山国有林323林班 網上げの様子



設置作業に参加いただきありがとうございました。